

例年11月中頃から、千里ぎんなん通り（桃山台駅から岸部中5丁目付近）のイチョウが色づいてきます。イチョウ並木として有名な御堂筋では、平成24年（2012年）に専門家による樹木調査が行われ、樹木カルテで計画的に管理されています。腐朽した木は都市の景観などを考慮し、実をつけない雄の木に植え替えられているそうです。

-----<< 目 次 >>-----

- * 図書館インフォメーション
- * 本の紹介<蔵出し一冊>
- * 観る・聴く・読む<すいぽんセレクション>
- * 郷土の本だけでなくピックアップすいた>
- * 月間予約ランキング（文芸）
- * 休館（室）日のお知らせ

-
- 図書館インフォメーション
-

《千里山・佐井寺図書館（ちさと）臨時休館のお知らせ》
千里山・佐井寺図書館（ちさと）は、空調設備改修工事のため、令和6年11月1日（金曜日）から11月30日（土曜日）まで休館します。休館中は、臨時窓口を開設し、予約資料の貸出及び資料の返却のみ実施します。

詳細はこちら→
https://www.lib.suita.osaka.jp/important/post_19.html

《図書館フェスタじゅずつなぎ》
11月17日（日曜日）まで、令和6年度（第21回）図書館フェスタじゅずつなぎを開催しています。10月27日～11月9日は秋の読書週間です。文化の秋にちなんで吹田市内の各図書館で講座・イベントを開催します。

詳細はこちら→
https://www.lib.suita.osaka.jp/event/cat109/post_301.html

-
- 本の紹介<蔵出し一冊>
-

図書館職員が今までの読書体験の中から紹介する珠玉の1冊！

『金曜日の本屋さん [1]』名取佐和子／著（角川春樹事務所）
<https://www.lib.suita.osaka.jp/winj/opac/switch-detail-iccap.do?bibid=1102345298>

11月9日で秋の読書週間が終わりましたが、何かと忙しく、本を手にする機会がなかった方もいらっしゃるのではないのでしょうか。この小説の舞台である金曜堂は「読みたい本が見つかる本屋」としてネットで知られ、今の自分にぴったりの一冊を求める客が訪れる、小さな駅ナカ書店です。各エピソードに実在する本が登場しますので、気になる本があれば、続けて読んでみてはいかががでしょう。シリーズは全4巻、各巻に4話収録されています。（う）

↓↓<蔵出し一冊>のバックナンバーはこちらへ！↓↓

https://www-std-pub02.ufinity.jp/suitalib/?page_id=174

 観る・聴く・読む <すいぽんセレクション>

芸術の秋にクラシックピアノを楽しみませんか。クラシックピアノでは、ジャズやポピュラーのようにアレンジして弾くことはなく、楽譜に書かれているとおりに演奏します。ピアニストは譜面から時代背景や人物像などを読み取りながら、それを自分のものとして再現して伝えるのです。音楽の深淵なる世界をお楽しみください。

【図書】『蜜蜂と遠雷』恩田陸／著（幻冬舎）
<https://www.lib.suita.osaka.jp/winj/opac/switch-detail-iccap.do?bibid=1102356900>
舞台は国際ピアノコンクール。様々な経歴と才能を持つコンテスト
たちの思いや演奏を、鮮やかな筆致で描き出す青春群像小説です。

【図書】『指先から旅をする』藤田真央／著（文藝春秋）
<https://www.lib.suita.osaka.jp/winj/opac/switch-detail-iccap.do?bibid=1102969425>
20歳でチャイコフスキー国際コンクール第2位を受賞し、世界で活躍する
24歳のピアニストが綴った2年間の記録。

【CD】『ピアノ・ソナタ第20番・第21番／クリスチャン・ツイメルマン』
<https://www.lib.suita.osaka.jp/winj/opac/switch-detail-iccap.do?bibid=1301622793>
シューベルトが最後に作曲したピアノ・ソナタを、現代最高峰のピアニ
ストと名高いクリスチャン・ツイメルマンが演奏。

【DVD】『戦場のピアニスト』ロマン・ポランスキー／監督、ウワディス
ワフ・シュビルマン／原作
<https://www.lib.suita.osaka.jp/winj/opac/switch-detail-iccap.do?bibid=1301496752>
ナチドイツ侵攻下のポーランドで生きた実在のユダヤ人ピアニストの
自伝を映画化。劇中ではショパンのノクターンなど数々の曲が流れます。

↓↓図書館の特設情報は、公式Facebookへ↓↓
<https://www.facebook.com/pages/吹田市立図書館/100426516810969>

 郷土の本だなくピックアップすいた>

《千里南公園》

阪急南千里駅からほど近い千里南公園は丘や池のある緑豊かな公園です。カフェレストランがあり、野外ステージなどでのイベントも数多く開催されるなど、市民の憩いの場となっています。また、園内のそこそこに歌碑が立っており、それを見て回るのも一興です。そんな魅力いっぱいの公園、ぶらりとでかけてみてはいかがでしょうか。

『千里南公園文化探訪』（吹田市拓本クラブ）
<https://www.lib.suita.osaka.jp/winj/opac/switch-detail-iccap.do?bibid=1101256668>
公園内に立つ歌碑の地図と歌碑の写真や拓本が収められています。

『街なかの自然』高畠耕一郎／著（アットワークス）
<https://www.lib.suita.osaka.jp/winj/opac/switch-detail-iccap.do?bibid=1102279856>
吹田市民の木であるクスノキをはじめ、千里南公園にもあるメタセコイアや山田西公園のヒメボタルなど、吹田市の自然とそこに生きる生物を紹介した本です。

↓↓<ピックアップすいた>のバックナンバーはこちらへ↓↓
https://www-std-pub02.ufinity.jp/suitalib/?page_id=410

 月間予約ランキング（文芸）

- 1位 『菜食主義者』 ハン ガン／著（クオン）
- 2位 『別れを告げない』 ハン ガン／著（白水社）
- 3位 『透明な螺旋』 東野圭吾／著（文藝春秋）
- 4位 『傲慢と善良』 辻村深月／著（朝日新聞出版）
- 5位 『団地のふたり』 藤野千夜／著（U-NEXT）
- 6位 『成瀬は信じた道をいく』 宮島未奈／著（新潮社）
- 7位 『マザー Mother』 乃南アサ／著（講談社）
- 8位 『成瀬は天下を取りにいく』 宮島未奈／著（新潮社）
- 9位 『またうど』 村木嵐／著（幻冬舎）
- 10位 『迷惑な終活』 内館牧子／著（講談社）

 休館（室）日のお知らせ

≪全館休館日（北千里図書館以外）≫
 11月28日（木曜日）

≪北千里図書館休館日≫
 11月26日（火曜日）

≪千里山・佐井寺図書館（ちさと）休館日≫
 11月1日（金曜日）～11月30日（土曜日）

* 臨時窓口を開設しています。

詳細はこちら→

https://www.lib.suita.osaka.jp/important/post_19.html

* 中央図書館の休館日には、自習室も休室します。

* 休館中は返却ポストにお返しく下さい。ただし、山田分室ではCD・DVDを返却ポストには入れず、開館時間中に館内の自動返却機にお返しく下さい。

=====

・次号は令和6年（2024年）11月25日配信予定です。

・ご意見、ご感想、お問い合わせは

<https://www-std-pub02.ufinity.jp/suitalib/?page_id=141>まで。

・メールマガジンの配信登録・変更・解除は、図書館ホームページ<Myライブラリ>からお願いします。

↓↓<メールマガジン>のバックナンバーはこちらへ！↓↓

<https://www.lib.suita.osaka.jp/winj/opac/switch-detail-iccap.do?bibid=160000001>

* 2015年4月以降分。パソコン対応となります。

=====

編集・発行：吹田市立図書館

Copyright 2007 Suita Library

掲載内容を転載転送される場合は、図書館までお知らせください。

ホームページアドレス

<https://www.lib.suita.osaka.jp/>

公式X（旧Twitter）

https://x.com/suita_toshokan

11月のテーマは「文（ぶん）」。国語辞典で「文」と引くと、あや、もよう、もじ、ことばなどの意味の他に「学問。人間の智慧の産物。」という意味があります。文明や文武の「文」はここからきているのですね。様々な「文」の本をご紹介します。

公式Facebook

<https://www.facebook.com/pages/吹田市立図書館/100426516810969>